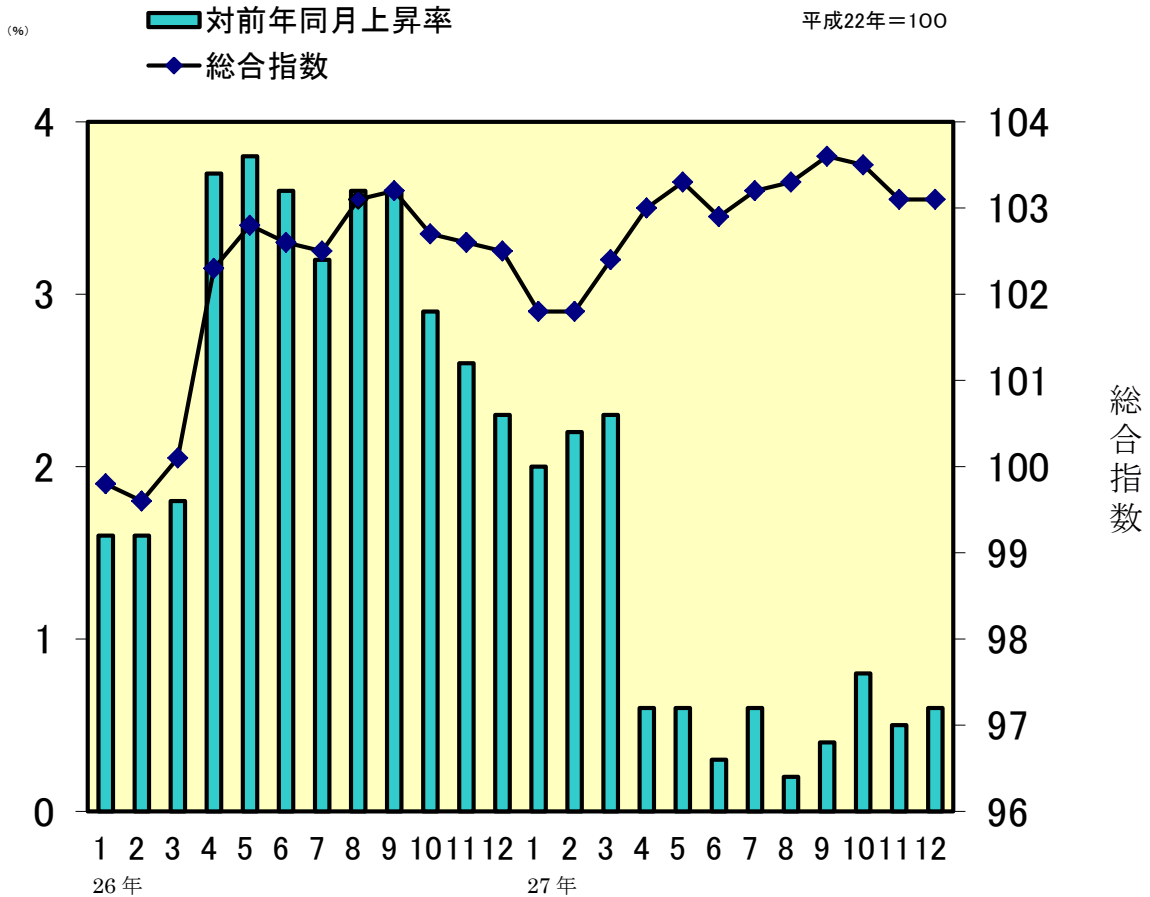


平成22年基準

熊本市の 消費者物価指数

平成27年12月分

熊本市の消費者物価指数の推移



12月の熊本市の消費者物価指数の動向

総合指数	103.1
前月比	0.0%
前年同月比	0.6%

総合指数は、平成22年を100として103.1となり、前月と同水準となった。
前年同月比でみると、平成27年9月は0.4%、10月は0.8%、11月は0.5%と推移した後、12月は0.6%となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数は102.9となり、前月比は-0.2%となった。

前年同月比は、平成27年9月は0.2%、10月は0.4%、11月は0.5%と推移した後、12月は0.3%となった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は101.1となり、前月比は-0.2%となった。

前年同月比は、平成27年9月は0.9%、10月は0.8%、11月は0.9%と推移した後、12月は0.8%となった。

○上昇及び下落した主な項目（寄与度順）

(1) 前月との比較

△上昇した主な項目

果物	(+) 20.7%
教養娯楽サービス	(+) 0.8%
肉類	(+) 1.6%

▽下落した主な項目

洋服	(-) 4.3%
教養娯楽用耐久財	(-) 5.2%
自動車等関係費	(-) 0.4%
教養娯楽用品	(-) 1.7%

(2) 前年同月との比較

△上昇した主な項目

果物	(+) 22.3%
設備修繕・維持	(+) 5.4%
授業料等	(+) 3.6%

▽下落した主な項目

自動車等関係費	(-) 5.7%
電気代	(-) 4.1%
他の光熱	(-) 29.4%

1 前月からの動き

総合指数の前月比は同水準となった。

10大費目でみると、果物などの「食料」が0.6%上昇となった。一方、洋服などの「被服及び履物」が1.9%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前月比は、0.2%の下落となった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の前月比は、0.2%の下落となった。

○費目ごとの主な動き

(1) **食料**は106.1となり、前月に比べ0.6%の上昇。

果物	20.7%の上昇
肉類	1.6%の上昇
飲料	1.3%の上昇
魚介類	1.1%の下落

(2) **光熱・水道**は110.5となり、前月に比べ0.1%の下落。

ガス代	0.2%の上昇
電気代	0.2%の下落
他の光熱	1.8%の下落

(3) **被服及び履物**は101.4となり、前月に比べ1.9%の下落。

履物類	1.9%の上昇
洋服	4.3%の下落
シャツ・セーター類	1.8%の下落

(4) **保健・医療**は102.0となり、前月に比べ0.1%の上昇。

保健医療用品・器具	0.6%の上昇
-----------	---------

(5) **交通・通信**は103.1となり、前月に比べ0.1%の下落。

交通	1.0%の上昇
自動車等関係費	0.4%の下落

(6) **教養娯楽**は98.2となり、前月に比べ0.5%の下落。

教養娯楽サービス	0.8%の上昇
教養娯楽用耐久財	5.2%の下落
教養娯楽用品	1.7%の下落

表1 10大費目別対前月上昇率及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
指数	103.1	106.1	99.5	110.5	90.1	101.4	102.0	103.1	103.7	98.2	109.9	102.9	101.1
上昇率(%)	0.0	0.6	0.0	▲0.1	▲0.1	▲1.9	0.1	▲0.1	0.0	▲0.5	0.0	▲0.2	▲0.2
寄与度	0.0	0.16	0.00	▲0.01	0.00	▲0.08	0.01	▲0.01	0.00	▲0.05	0.00	▲0.15	▲0.13

* 寄与度は、各品目または各項目の総合指数の上昇率に対する影響度を見るもの

2 前年同月との比較

総合指数の前年同月比は0.6%上昇となった。

10大費目でみると、家事用消耗品などの「家具・家事用品」が3.8%上昇となった。一方、他の光熱などの「光熱・水道」が4.7%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前年同月比は0.3%上昇となった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の前年同月比は0.8%上昇となった。

○費目ごとの主な動き

(1) **食料**は106.1となり、前年同月に比べ3.6%の上昇。

果物	22.3%の上昇
野菜・海藻	5.1%の上昇
肉類	4.6%の上昇
飲料	4.6%の上昇

(2) **光熱・水道**は110.5となり、前年同月に比べ4.7%の下落。

他の光熱	29.4%の下落
ガス代	4.8%の下落
電気代	4.1%の下落

(3) **家具・家事用品**は90.1となり、前年同月に比べ3.8%の上昇。

家事用消耗品	6.6%の上昇
寝具類	5.8%の上昇
家庭用耐久財	4.4%の上昇

(4) **交通・通信**は103.1となり、前年同月に比べ2.8%の下落。

通信	1.3%の上昇
自動車等関係費	5.7%の下落
交通	0.1%の下落

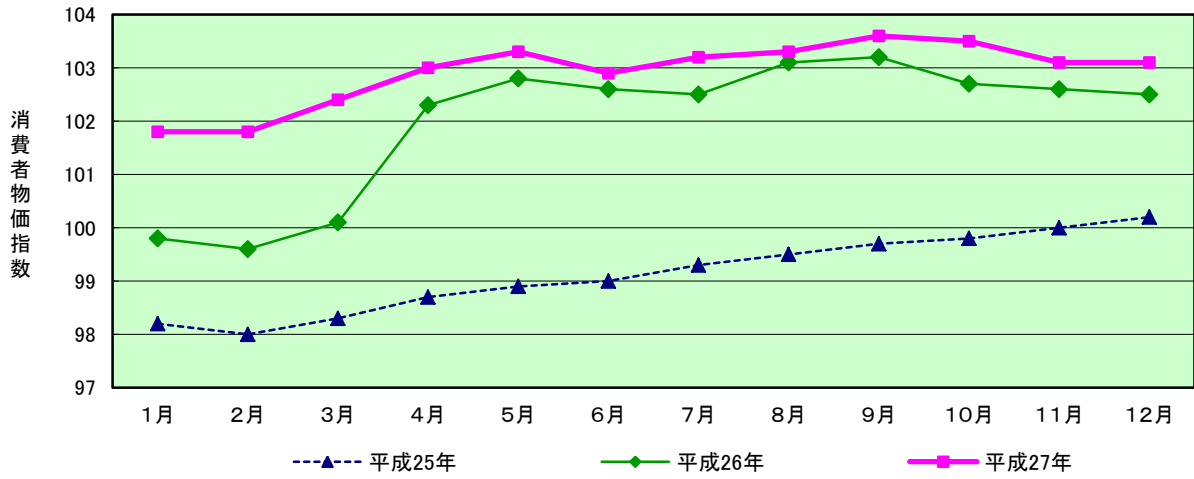
(5) **教育**は103.7となり、前年同月に比べ3.0%の上昇。

授業料等	3.6%の上昇
教科書・学習参考教材	1.4%の上昇
補習教育	1.0%の上昇

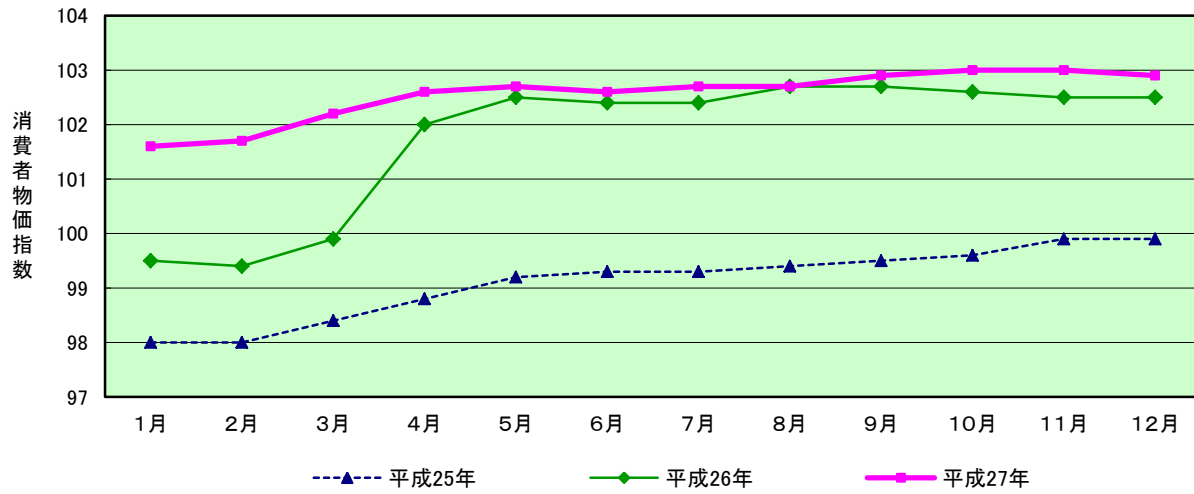
表2 10大費目別対前年同月上昇率及び寄与度

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
対前年同月上昇率(%)	11月	0.5	3.2	0.5	▲4.6	5.7	0.6	▲0.3	▲3.5	3.0	1.6	0.2	0.5	0.9
	12月	0.6	3.6	0.4	▲4.7	3.8	▲2.2	0.4	▲2.8	3.0	1.1	1.3	0.3	0.8
寄与度	11月	0.5	0.81	0.09	▲0.39	0.16	0.03	▲0.02	▲0.50	0.14	0.17	0.01	0.51	0.62
	12月	0.6	0.90	0.08	▲0.39	0.11	▲0.09	0.02	▲0.39	0.14	0.12	0.09	0.32	0.51

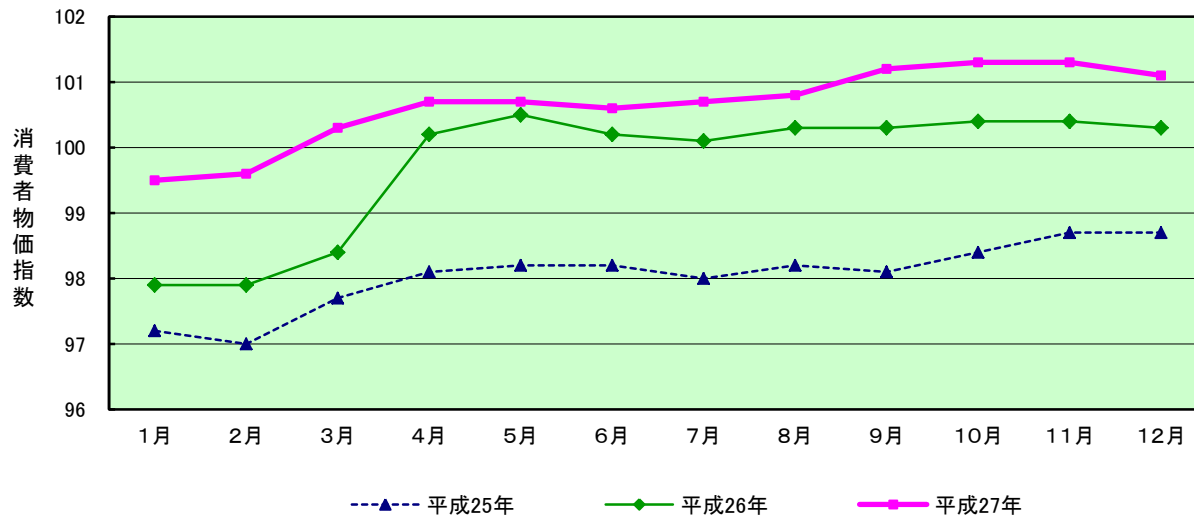
総合指数の推移



生鮮食品を除く総合指数の推移



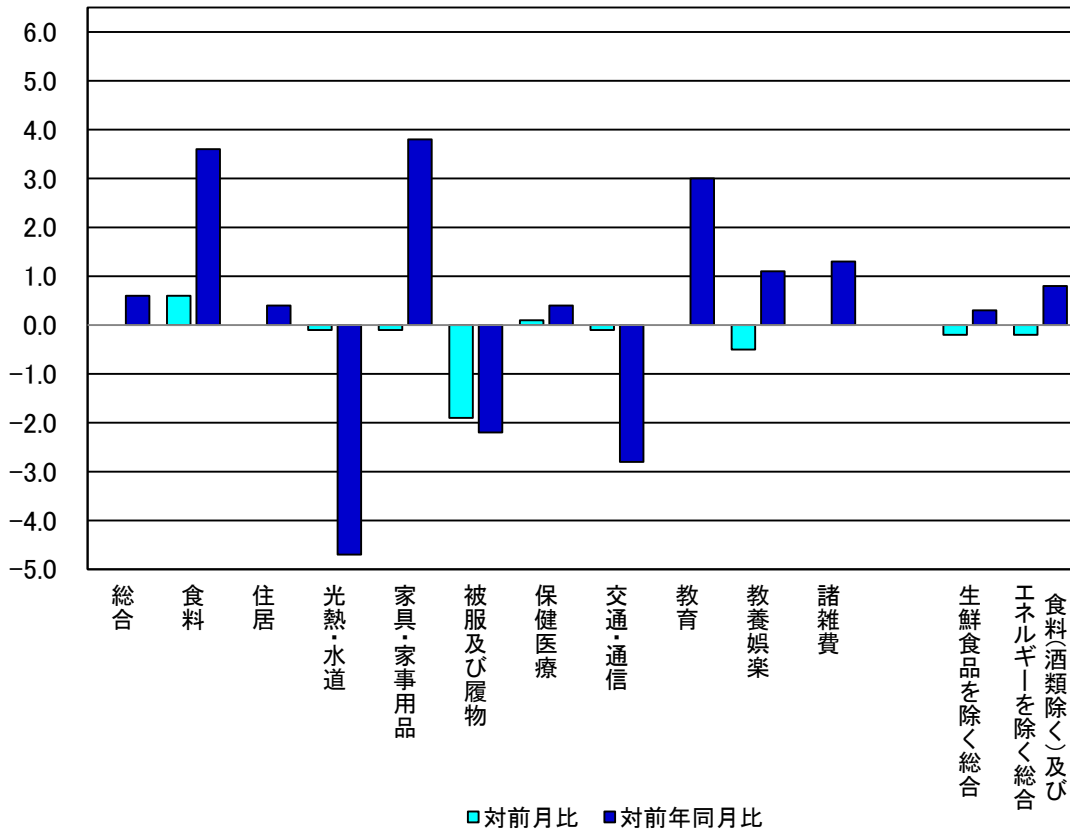
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移



10大費目別 対前月比 及び 対前年同月比

平成27年12月

上昇率(%)



生鮮品目の推移

